



## 2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月12日

上場会社名 アズマハウス株式会社  
 コード番号 3293 URL <http://azumahouse.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 東 行男  
 (氏名) 真川 幸範  
 TEL 073-475-1018

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	10,406	3.2	854	15.1	815	16.0	598	11.3
2020年3月期第3四半期	10,084	5.3	1,005	6.3	970	7.4	674	4.4

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 601百万円 (13.8%) 2020年3月期第3四半期 697百万円 (8.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	149.07	148.84
2020年3月期第3四半期	167.98	167.68

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	30,616	15,564	49.3
2020年3月期	31,062	15,244	47.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 15,099百万円 2020年3月期 14,779百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		70.00	70.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,230	2.4	1,100	13.9	1,018	17.1	650	19.8	161.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	4,031,700 株	2020年3月期	4,031,700 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	14,628 株	2020年3月期	14,580 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	4,017,091 株	2020年3月期3Q	4,017,162 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報をもとに作成しており、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は、2021年2月12日に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(重要な後発事象)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、2020年3月に世界保健機構（WHO）がパンデミック（世界的流行）との認識を示した、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）による感染拡大に係る経済社会への影響は、経済活動が再開され、緩やかな回復基調にありましたが、感染症の再拡大により今後も留意が必要な状況となっております。

このような状況のもと、当社グループは感染拡大に伴う事業環境への影響を注視し、当社グループの事業を行ってまいりました。

当社グループの不動産・建設事業においては、住宅ローンの低金利環境下での資金環境を背景としたコロナ禍でのマイホーム購買意欲に支えられ、不動産・建設事業の堅調な市場環境を維持しております。また、「頑張ろう！ WAKAYAMA」と題してキャンペーンを行い、販売促進に努めてまいりました。

不動産賃貸事業においては、2020年1月にグループ化を行った、株式会社賃貸住宅センターの賃貸仲介業及び株式会社シージェーシー管理センターの賃貸管理業が業績に寄与し、当社グループが保有する自社物件及び管理物件の安定的な収益により売上が増加しております。

土地有効活用事業においては、低金利環境などの金融情勢に支えられ、あらためて賃貸運営などの安定的な事業計画が評価され、堅調な業績を維持しております。

ホテル事業においては、新型コロナウイルス感染症による大きな影響を受けております。人の移動制限や飲食業の自粛要請解除後は、政府の支援策等を背景に一時的に回復基調にありましたが、感染症の再拡大により収束が不透明であり依然として集客の減少が続いております。

このような環境の中、当社グループは、「より大切に、より迅速に、全てはお客様のために」をモットーに、商品の品質、性能、お客様への対応、サービス向上は無限と考え、徹底してこだわり、顧客満足度No. 1企業を目指し、企業価値の最大化を図ってまいりました。また、お客様及び従業員の安全を最優先事項と捉え、感染症防止対策を講じてまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高は10,406百万円（前年同期比3.2%増）、経常利益は815百万円（前年同期比16.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は598百万円（前年同期比11.3%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ445百万円減少し、30,616百万円となりました。

流動資産については、前連結会計年度末に比べ417百万円減少し、10,670百万円となりました。固定資産については、前連結会計年度末に比べ28百万円減少し、19,946百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ765百万円減少し、15,052百万円となりました。

流動負債については、前連結会計年度末に比べ410百万円減少し、4,878百万円となりました。固定負債については、前連結会計年度末に比べ355百万円減少し、10,174百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ319百万円増加し、15,564百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、2020年10月20日付「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」において、公表のとおり変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,015,332	4,071,767
受取手形及び売掛金	18,448	34,431
販売用不動産	5,560,913	4,925,178
未成工事支出金	763,565	1,176,149
貯蔵品	12,249	10,710
その他	720,603	455,089
貸倒引当金	△3,407	△3,047
流動資産合計	11,087,705	10,670,279
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,930,633	5,860,595
土地	12,663,812	12,776,782
その他（純額）	214,753	262,535
有形固定資産合計	18,809,199	18,899,912
無形固定資産		
のれん	422,842	388,912
その他	54,726	49,828
無形固定資産合計	477,568	438,741
投資その他の資産	688,205	607,839
固定資産合計	19,974,973	19,946,493
資産合計	31,062,679	30,616,773

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	14,149	11,293
工事未払金	418,344	430,488
短期借入金	1,547,500	1,820,159
1年内償還予定の社債	99,960	100,080
1年内返済予定の長期借入金	2,021,684	1,754,147
未払法人税等	220,311	61,742
賞与引当金	65,771	56,560
その他	900,938	643,821
流動負債合計	5,288,659	4,878,292
固定負債		
社債	100,080	250,000
長期借入金	9,841,180	9,336,320
資産除去債務	74,330	74,459
繰延税金負債	21,055	19,915
その他	492,848	493,345
固定負債合計	10,529,494	10,174,040
負債合計	15,818,154	15,052,332
純資産の部		
株主資本		
資本金	596,763	596,763
資本剰余金	528,963	528,963
利益剰余金	13,703,833	14,021,479
自己株式	△19,452	△19,518
株主資本合計	14,810,107	15,127,688
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△30,618	△27,894
その他の包括利益累計額合計	△30,618	△27,894
非支配株主持分	465,036	464,647
純資産合計	15,244,525	15,564,440
負債純資産合計	31,062,679	30,616,773

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	10,084,289	10,406,148
売上原価	6,865,663	7,097,511
売上総利益	3,218,626	3,308,636
販売費及び一般管理費	2,212,678	2,454,586
営業利益	1,005,947	854,050
営業外収益		
受取利息	256	463
受取配当金	13,417	12,602
受取手数料	46,148	41,485
解約金収入	5,529	9,341
受取補助金	884	27,331
その他	32,096	19,453
営業外収益合計	98,333	110,678
営業外費用		
支払利息	127,060	136,910
その他	6,375	12,421
営業外費用合計	133,435	149,331
経常利益	970,844	815,396
特別利益		
固定資産売却益	2,150	1,679
投資有価証券売却益	—	42,831
事業譲渡益	—	30,095
特別利益合計	2,150	74,606
特別損失		
固定資産売却損	767	—
固定資産除却損	3,149	39,151
投資有価証券評価損	6,283	—
特別損失合計	10,200	39,151
税金等調整前四半期純利益	962,795	850,850
法人税、住民税及び事業税	264,190	234,000
法人税等調整額	23,787	18,394
法人税等合計	287,977	252,394
四半期純利益	674,817	598,456
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△388
親会社株主に帰属する四半期純利益	674,817	598,844

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	674,817	598,456
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22,843	2,723
その他の包括利益合計	22,843	2,723
四半期包括利益	697,661	601,179
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	697,661	601,568
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△388



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う影響は、当社グループの事業活動にも影響を与えております。

当社グループは、営業時間の短縮及び勤務時間の短縮、感染防止対策を講じながらも事業活動を行い、緩やかな回復基調となりました。

しかしながら、第3波が到来し、今後も留意が必要な状況が続くものと想定しておりますが、当該感染症にかかるワクチン接種体制が進められている状況にあり、収束への取り組みが進んでおります。

このような状況のもと、当社グループの業績は回復基調が継続し、翌連結会計年度には新型コロナウイルス感染症は緩やかに収束に向かうものと仮定しております。

有形固定資産に関する減損損失の認識要否の判断や測定及び繰延税金資産の回収可能性の判定において、当第3四半期連結会計年度末時点で入手可能な情報に基づき、一定の仮定を置き会計上の見積りを行っております。

なお、この仮定は不確定要素が多いことから、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が上記仮定と乖離する場合には、当社グループの財政状態、経営成績に重要な影響を及ぼす可能性があります。

(重要な後発事象)

(借入条件の変更)

グループ事業会社の効率的な資金調達のためのタームローン契約について、2021年1月29日付で契約内容の一部である財務制限条項について以下の通り条件を変更することを金融機関と合意しました。

なお、当該契約における当第3四半期連結会計期間末の借入残高は長期借入金1,295,000千円（1年内返済予定の長期借入金140,000千円を含む）です。

変更前	変更後
<p>下記の財務制限条項に抵触し、借入先金融機関の請求があった場合、当該借入金について期限の利益を喪失する可能性があります。</p>	<p>同左</p>
<p>① 2020年3月期末日以降の事業年度末日における借入人（当社）の連結貸借対照表における純資産の部の金額を直前決算期の純資産の部の金額の70%以上に維持すること</p>	<p>① 同左</p>
<p>② 2020年1月末日以降の事業年度末日における各対象会社（株式会社賃貸住宅センター、株式会社シージェーション管理センター及び株式会社アイワライフネット）の貸借対照表における純資産の部の金額を直前決算期の純資産の部の金額の80%以上に維持すること</p>	<p>② 同左</p>
<p>③ 2020年3月期末日以降の事業年度末日における借入人（当社）の連結損益計算書に示される営業損益を2期連続して損失としないこと</p>	<p>③ 同左</p>
<p>④ 2020年1月末日以降の事業年度末日における各対象会社（株式会社賃貸住宅センター、株式会社シージェーション管理センター及び株式会社アイワライフネット）の損益計算書に示される営業損益を損失としないこと</p>	<p>④ 2020年1月末日以降の事業年度末日における各対象会社（株式会社賃貸住宅センター、株式会社シージェーション管理センター及び株式会社アイワライフネット）の損益計算書に示される営業損益の合計を損失としないこと</p>